

平成27年度ホタテガイ採苗通報(第6報)

平成27年5月12日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-23-6880 FAX:0226-24-2561
 E-mail:kssuisi@pref.miyagi.jp
 HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/
 Facebook:https://www.facebook.com/kesuishi
 気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
 水産技術総合センター TEL:0225-24-0138
 県漁協各支部青年部・研究会

- ・ **県北部地区では、大島(外洋側)から岩井崎(気仙沼湾口)にかけて、大型(付着期)幼生が増加しており、そろそろ採苗袋の投入時期に入るものと思われます。**
- ・ 一方、県中部地区では、出島(女川)で大型幼生が多く出現していますが、大指(十三浜)では大型幼生は出現していません。
- ・ **なお、今年の投入時期は昨年よりも早いと予想されますので、いつでも採苗袋の投入ができるよう、準備等を進めて下さい。**

《調査結果の概要》 調査日:5月11日(前回調査日は4月27日)

- ・ 調査地点の表層水温は8.5~10.2℃、10m水温は8.8~9.9℃でした。
- ・ 県北部地区の岩井崎では、今期初めて大型(付着期)幼生が5個(前回0個)確認され、中小型幼生も63個(前回16個)と増加し、試験採苗器にも4/28~5/11までの間に1個のホタテガイ幼生の付着がありました。
 また、大前見(大島)と阿沼(大島)でも、大型幼生が2~11個(前回3個)、中小型幼生が37~44個(前回32個)と増加しています。
- ・ 県中部地区の出島(女川)では、大型幼生が33個、中小型幼生が64個と多く確認されましたが大指(十三浜)では、大型・中小型ともホタテガイの幼生は確認できませんでした。また、出島、寺間の試験採苗器にもホタテガイ幼生の付着はありませんでした。

表 浮遊幼生調査結果

調査海域 (調査月日)	水温(℃) 表層/10m	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m ³		ムサキガイ他 幼生数 個体/m ³	付着稚貝数 個体/袋 (投入日-回収日)
		250ミクロン以下 (小型~中型)	250ミクロン以上 (大型)		
岩井崎 5/11	10.2/8.8	63	5	4	1 (4/28-5/11)
大前見(大島) 5/11	9.4/8.8	44	11	3	/
阿沼(大島) 5/11	9.5/9.9	37	2	3	/
出島(女川) 5/11	9.5/ -	64	33	19	0 (5/2-5/11)
寺間(女川) 5/11	8.5/ -	-	-	-	0 (4/30-5/11)
大指(十三浜) 5/11	- / -	0	0	0	/

「-」は欠測

次回の通報発行は5月19日頃の予定です。